

1日の流れ

順次登園・検温・自由遊び

9:00 朝の会(歌・フラッシュカード)

9:15 おやつ

9:30 カリキュラム(リトミック・英語・体操)

10:00 戸外遊び(散歩)・制作など・午前寝 **0歳児**

11:10 給食・授乳 **0歳児**

12:00 午睡

14:30 起床・検温

15:00 おやつ・授乳

15:15 帰りの会(歌・フラッシュカード)

15:30 えいごであそぼう

降園準備・戸外遊び・室内遊び・順次降園

時間外保育

自由遊び・授乳 **0歳児**

年間行事予定

5月 ●保護者懇談会*

7月 ●七夕会

9月 ●園児引き渡し訓練*

●十五夜

10月 ●ハロウィン

11月 ●個人面談(希望者)*

12月 ●親子発表会*

●クリスマス会

2月 ●節分豆まき

3月 ●ひなまつり会

●卒園式*

※保護者参加の行事となります

サンライズキッズ保育園 曙川 園

アクロスプラザ八尾より徒歩3分



〒581-0030 大阪府八尾市都塚南1-30

☎050-5807-2452

開所時間

月～土 7:30～18:30

(延長保育 7:00～7:30 18:30～19:00)

休園日

日曜日、祝日、年末年始

定員

19名(0歳5名、1歳7名、2歳7名)

延長保育料

●スポット…30分/ 600円

ホームページはこちら



【運営法人】株式会社エクシオジャパン

<本社> 神奈川県横浜市区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー38F

サンライズキッズ 保育園

入園案内



サンライズキッズ保育園 曙川園



・もっと輝け、明日のぼく・わたし！・

周りに光とパワーを与える、ぽかぽか暖かい太陽のような子になろう。



サンライズキッズの 育脳について

頭がいかどうかは、
「育ち方」・「体験」で大きく変わる

ワーキングメモリ

ワーキングメモリは
「脳のメモ帳」。
子どもにとって
重要なのは
ワーキングメモリの力を
伸ばすことです。

やる気

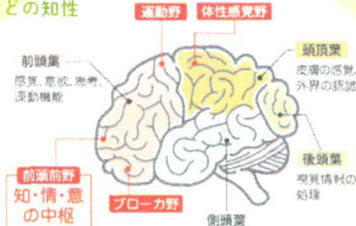
やる気とは「いい感じ」と直感的に
感じられることです。
快感や楽しさを感じる
システムの原型は
5歳前に
ほぼできあがります。

前頭葉は「知」・「情」・「意」の 総合指令

集中力、がまん力、思考力など、こどもに必要な力は前頭葉がコントロール。
サンライズキッズは「前頭葉」を鍛える保育を心がけます。

知

= 思考、判断
などの知性



意

= 集中、やる気や
意欲がわく

情

= 他人や
自分の
感情を
理解する

教育方針

ひとりひとりの個性を大切にします。

どんなに小さな子どもでも立派な一人の
かけがえのない存在。小さな子どもにとって、
たった1日でもとても長いもので、
1分1秒も様々なことを感じ取ります。
言葉にして訴える事のできない時期だからこそ、
ひとりひとりの欲求を受け止め、小さな変化も見逃さず、
「ありのまま」を受け入れ、その時々に応じた対応、援助をします。



保育士
働き方
サポート
東北福祉大学 教育学部
上村 裕樹 准教授

たっぷりの愛情で保育します。

スタッフ一同愛情豊かに接し安定した情緒の下、
子ども達が生活時間の大半を過ごす
ふさわしい場所として、安心でき、くつろぎ、安らげる
「第二のおうち」のような園でありたいと思います。



持ち物について

[毎日お持ちいただくもの]

●おむつ

[その他]

●お昼寝用バスタオル2枚
(毎週末持ち帰り)

●帽子

[ロッカーにおいておくもの]

●着替え

●おしりふき

●ビニール袋
(洗濯ものなどを入れる用)



給食について

自園調理にこだわり、「食育」にも力をいれています。栄養バランスのよい
メニューであることはもとより、季節の食材、地産地消を推奨し、
お誕生日会のお祝い食やおせち、ひな祭りなどの行事食など、
「食」を通して季節や文化、伝統を学べる事も大切だと考えています。
★離乳食、アレルギー食等ご相談下さい。

サンライズの 3つのカリキュラム

愛情とスキンシップは
食べ物の栄養以上に大切です
大切なことは「楽しい！」と感じさせること



英語

リズム遊びや読み聞かせて
楽しみながら英語に触れます。
リズムや歌で知的好奇心を
刺激しながら
ワーキングメモリを鍛えます。

体操

●ボール遊び
ボール遊びで「共同注意」を
発達させます。
人間関係の基盤、
コミュニケーション力を育みます。

リトミック

●ごっこ歩き
音にあわせて「動物のまねっこ」。
楽しみながら身体を動かし、
小脳を鍛えます。

全身運動
リトミック
監修



立正大学
板野 晴子 教授

絵本の読み合い

絵本
読み合い
監修

サンライズキッズ保育園では、
1日10冊以上の絵本の読み合いを
行っています

読み合いをする絵本の数を増やし、繰り返し
行っていくことで集中力を持続させる力を養っています。
集中力、基礎学力と知的好奇心をはぐくむ狙いがあります。



大阪総合保育大学
井岡 瑞日 准教授

1日10冊 × 週5日 × 約4週間 × 12ヶ月 =

年間 **2,400 冊!**

